

# 講師要件チェック表

【初任者】		資格							備考		
		初任者									
		1 教授等	2 専任教員等	3 介護福祉士	4 社会福祉士	5 医師	6 看護師等	7 行政職員			
		必要実務経験	研究科・講義科目に関する実務経験	研究科・講義科目に関する実務経験	介護業務	相談援助業務	医師業務	看護業務	研究科・講義科目に関する実務経験	要領P7参照	
要件	課長補佐・実習責任者	○実務経験3年以上 (介護福祉士・社会福祉士は資格取得後) ○実務経験1年以上									
	実習責任者	◇	○	○					実習責任者と兼務可		
	実習指導責任者	◇	○	○					実習指導責任者と兼務不可		
	実習指導責任者	◇	○	○					実習指導責任者と兼務不可		
講師要件		○実務経験3年以上 (介護福祉士・社会福祉士は資格取得後) ○実務経験1年以上 (就職又は3年以内の者が望ましい) ※1: 福祉サービス業務担当者 ※2: 福祉業務担当者							※1: 福祉サービス業務担当者 ※2: 福祉業務担当者		
1	職務の理解	1. 多様なサービスの理解	◇	○	○	○			○※1		
		2. 介護職の仕事内容や働く環境の理解	◇	○	○	○			○※1		
2	介護における尊厳の保持・自立支援	1. 人権と尊厳を支える介護	◇	○	○				○※2		
		2. 自立に向けた介護	◇	○	○				○※2		
3	介護の基本	1. 介護職の役割、専門性と他職種との連携	◇	○	○						
		2. 介護職の職業倫理	◇	○	○						
		3. 介護における安全の確保とリスクマネジメント	◇	○	○						
		4. 介護職の安全	◇	○	○						
4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	1. 介護保険制度	◇	○	○	○			○		
		2. 医療との連携とリハビリテーション	◇	○			◇	○			
		3. 障害者自立支援制度及びその他制度	◇	○	○	○			○		
5	介護におけるコミュニケーション技術	1. 介護におけるコミュニケーション	◇	○	○						
		2. 介護におけるチームのコミュニケーション	◇	○	○						
6	老化の理解	1. 老化に伴うことからの変化と日常	◇	○	○		◇	○			
		2. 高齢者と健康	◇	○	○		◇	○			
7	認知症の理解	1. 認知症を取り巻く状況	◇	○	○						
		2. 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	◇	○			◇	○			
		3. 認知症に伴うことからの変化と日常生活	◇	○	○						
		4. 家族への支援	◇	○	○						
8	障害の理解	1. 障害の基礎的理解	◇	○	○						
		2. 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的理解	◇	○			◇	○			
		3. 家族の心理、かかり支援の理解	◇	○	○						
9	ここからからのしくみと生活支援技術 ＜Ⅰ. 基本知識の学習＞ ＜Ⅱ. 生活支援技術の学習＞	1. 介護の基本的な考え方	◇	○	○	○					
		2. 介護に関するところからのしくみの基礎的理解	◇	○	○	○					
		3. 介護に関するところからのしくみの基礎的理解	◇	○	○	○					
		4. 生活と家事	◇	○	○	○					
		5. 快適な居住環境整備と介護	◇	○	○	○					
		6. 整容に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		7. 移動・移乗に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		8. 食事に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		9. 入浴、清潔保持に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		10. 排泄に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		11. 睡眠に関連したところからのしくみと自立に向けた介護	◇	○	○	○					
		12. 死にゆく人に関したところからのしくみと終末期介護	◇	○	○	○					
		＜Ⅲ. 生活支援技術演習＞	13. 介護過程の基礎知識	◇	○	○	○				
		14. 総合生活支援技術演習	◇	○	○	○					
科目試験(筆記・口答)	筆記・口答	◇	○	○	○						
科目試験(実技)	実技	◇	○	○	○						
10	振り返り	1. 振り返り	◇	○	○	○					
		2. 就業への備えと研修終了後における継続的な研修	◇	○	○	○					
修了試験		筆記	◇	○	○	○	◇	○	○		

実務経験年数について  
 ◆「講師・実習指導責任者等任用確認書」において、要件に関する勤務期間の始期～終期までを計算する  
 (日におおききりしないものについては始期の翌月～終期の前月)  
 H20年4月～H22年4月 → H20/5/1～H22/3/31 → 1年11ヶ月  
 ◆終期が「現在」とあるものは  
 H20年4月～現在 → H20/5/1～申請日(末日であれば当月も含む)  
 ※当該研修開始日までに要件を満たしていること。

特別資格の講師の配置に際しては、別記様式「特別資格の担当科目確認書」を提出してください。様式はホームページからダウンロードしてください。  
 (詳細については、お問い合わせください。)